

令和元年度全国学力・学習状況調査の結果について

はじめに

文部科学省は、「全国的な子どもの学力や学習状況を把握・分析することにより、子どもの学力向上に関わる取り組みの成果と課題を検証し、その改善を図る。」ことと、「学校における子どもたちへの教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。」等を目的に、小学校6年生と中学校3年生を対象に全国的な調査を実施しています。平成31年度の結果を以下にまとめましたので、町民の皆様にお知らせいたします。

全国学力・学習状況調査の結果について

- 1 教科に関する調査(国語, 算数・数学, 英語)
- 2 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

<小学校>

- 国語は全国平均よりも下回っており(-23.8ポイント)、特に「読むこと」は顕著である。「話すこと・聞くこと」も全国平均を下回っているが、その差は他の項目に比べると小さい(-15.0ポイント)。
- 算数は全国平均よりも大きく下回っており(-21.6ポイント)、特に「量と測定」の領域は差が大きい、「図形」に関しては差がやや小さくなっている(-10.7ポイント)。観点別では「知識・理解」が得点できているが、「数学的な考え方」の課題が大きい。

<中学校>

- 国語 全国平均正答率を下回った(-4.8ポイント)が、特に「読む能力」(-10.3ポイント)に課題が見られる。
- 数学 全国平均正答率を下回った(-6.8ポイント)が、特に「関数」(-17.0ポイント)と「資料の活用」(-8.7ポイント)に課題が大きい。
- 英語 全国平均正答率を大きく下回った(-13.0ポイント)。特に「外国語理解の能力」(-9.0ポイント)と「言語についての知識・理解」(-15.4ポイント)に大きな課題が見られる。

学習状況調査質問紙の結果について

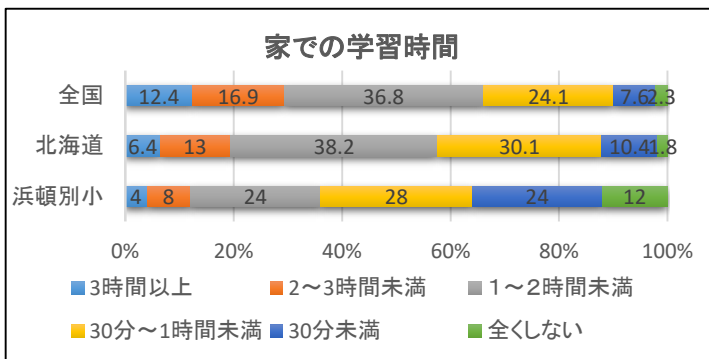
<小学校>

- 算数に対しては学習意欲などにやや前向きな態度が見られ、全国平均には至らないまでも近い項目がある。(「算数が好き」-4.6ポイント、「算数での学習を生活で活用できないか考える」-0.3ポイント、「難しい問題を解いてみたい」-3.7ポイント、「簡単に解く方法を考える」-0.3ポイント)
- 「朝食を食べている」、「毎日同じ時刻に寝る」など生活に関わる内容の割合が全国平均よりも20ポイント以上低い。
- 「自分には良いところがある」と回答した児童の割合が全国平均よりも低い。(「やや当てはまる」も含め-29.2ポイント)

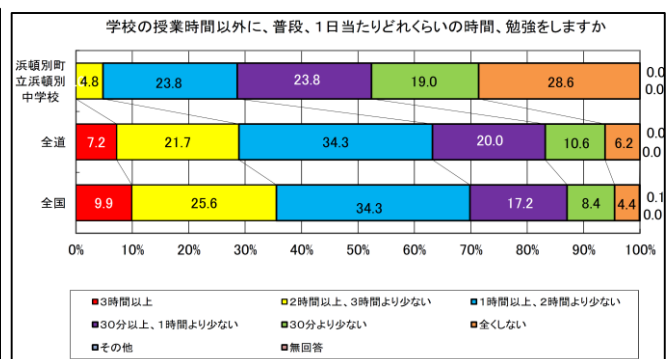
<中学校>

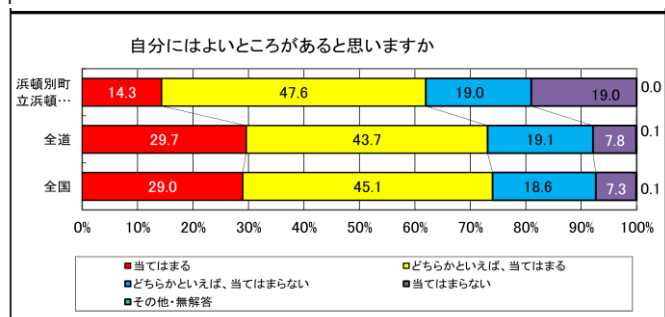
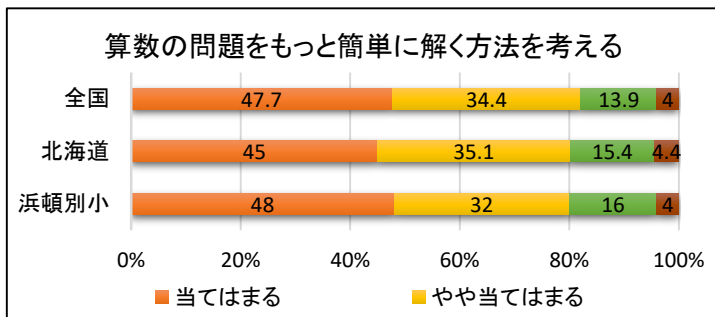
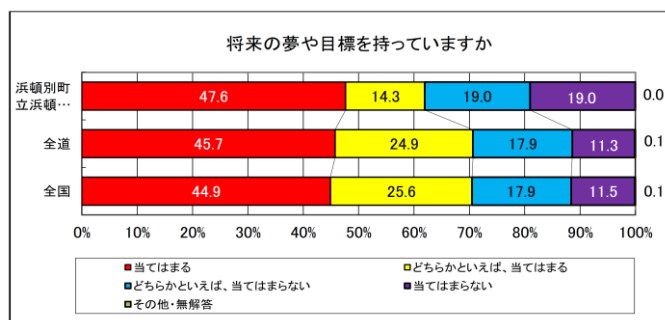
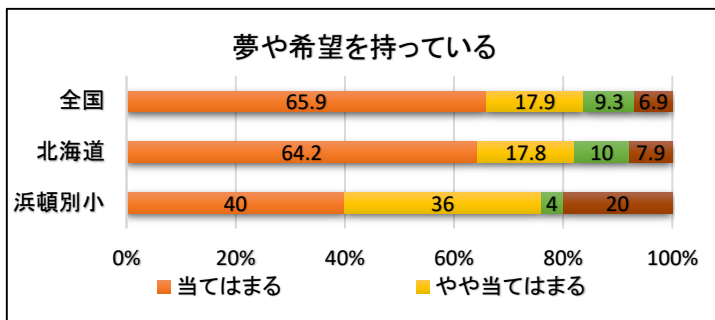
- 「学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか」の質問に対し、「全くしない」と回答した生徒は全国・全道よりもかなり多い。
- 「将来の夢や目標を持っている」の質問に対し、「当てはまる」と回答した生徒は全国・全道よりも多く、半数以上が目標を明確に持って生活している。
- 「自分にはよいところがあると思いますか。」の質問に対し、「当てはまる」と回答した生徒は全国・全道よりもかなり少なく、「当てはまらない」と回答した生徒は全国・全道よりも多い。

【小学校】



【中学校】





浜頓別町の学力の課題

<小学校>

- 学力の定着には個人差が大きく、自己肯定感が低い。学習に対して自信を持てるよう、全校で基礎的・基本的な知識の習得と主体的・対話的な協働の学びが進むような授業改善を進める必要がある。
- 国語、算数共に記述式の問題に対する正答率が低い。問題や質問の文章を深く読み取り、自分の考えを整理し、文章で表現する学習が必要である。

<中学校>

- 「数学が好き」と回答する生徒の割合が少ないため、「分かること」や「思考すること」の楽しさを学び合いの授業で伝え、学習意欲を養うように、授業改を進めることが重要である。
- 数学の理解が深まるよう、チームティーチングによるきめ細かな指導や個々の課題に応じた習熟度別による学習をさらにおし進めることが必要である。

浜頓別町の学力向上に向けた取組状況

<小学校>

- 研究主題に基づく授業改善と指導技術向上を図る。
- 各種調査問題の分析と課題の整理、復習による習熟・定着を進める。
- 保護者と連携した基本的な生活習慣の改善、家庭での学習習慣の定着を図る。

<中学校>

- 小中交流会・浜頓別町教育研究会との連携した取組の推進
- チームティーチング、習熟度別学習による個に応じた指導の取組
- 学力向上に向けた授業改善を推進する道内外視察研修と教職員研修の取組の充実
- 「学び合い」の授業スタイルをより充実させ、自己肯定感、自己有用感を育てる活動を進め、目標を持って努力できる心育ての取組

<浜頓別町>

- 「土曜学習塾」を開設することによって、土曜日の居場所づくりと学習の習慣化を図る。
- 長期休業中の学習機会を提供することによって、学力の向上を図る。

家庭・地域へのお願い

- 家庭・地域は、児童生徒たちにとって、温かい愛情に包まれた心のよりどころであり、望ましい習慣やルール等を身につける場です。家庭や地域での時間や生活を大切にするとともに、オール浜頓別で児童生徒たちに規則正しい生活習慣を身に付けさせましょう。
- 子どもの生活リズムを整えましょう。(早寝、早起き、朝ご飯)
 - 家庭でのルールや目安を決め、しっかりと守るよう子どもと約束をしましょう。(勉強する時間、運動の時間、読書の時間、睡眠時間、テレビやネット・ゲームの時間、スマホの使い方、SNSの利用等)
 - 親子で運動やスポーツに取り組みましょう。
 - 地域行事への参加やスポーツ少年団等のお誘いを地域全体で行いましょう。